

第 7 1 6 回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1 埼玉スタジアム 2002 設備更新事業 [埼玉県]

…………… 埼玉県さいたま市

- ・埼玉県では県営公園の長寿命化計画に基づき、施設の維持管理を実施している。
- ・埼玉スタジアム 2002 は、63,700 人を収容する、アジア最大級のサッカー専用競技場。約30haの県営公園である、埼玉スタジアム 2002 公園内に所在する。
- ・スタジアムの魅力を高め、良好な試合運営を図るため、带状映像装置（全長約400m）等の更新を進めている。



2 一般国道 4 号東埼玉道路（八潮～松伏）建設事業 [関東地整]

…………… 埼玉県八潮市

- ・一般国道 4 号東埼玉道路は、埼玉県八潮市（外環道）～春日部市（国道16号）までの延長約17.6kmの道路。本道路の整備により、並行する国道 4 号の交通渋滞の緩和や、周辺地域の開発支援、災害時の代替路としての効果等が期待される。
- ・自動車専用部と一般部（国道4号バイパス）が併設する構造となっており、外環道の交差部においては、自動車専用部（国）、（仮称）外環八潮 P A（NEXCO）、同スマート I C（市）が一体的に整備を行っている。
- ・現在は、同 P A 付近で軟弱地盤対策や橋梁下部工事を行っている。



3 元荒川／大相模調節池（SakuraLake）河川空間利活用事業 [埼玉県・越谷市他] ……埼玉県越谷市

- ・埼玉県では、県が管理する河川を対象に、民間事業者等と連携してより魅力的な水辺空間を創出し、河川空間の利活用を促進する「Next川の再生『水辺deベンチャーチャレンジ』」に取り組んでいる。
- ・越谷市の元荒川／大相模調節池においては、県、市、民間事業者が企画段階から連携し、水上デッキの整備、飲食店やコミュニティスペースの整備を進め、賑わいの創出を図っている。
- ・この河川空間の利活用によって、地域内での経済循環効果や、地域のブランド力向上による市全体の価値向上が期待される。

